

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2025 年 6月 27日

福山市長 様

提出者

住所 広島県福山市鋼管町1番地

氏名 J F E スチール株式会社  
西日本製鉄所(福山地区)

常務執行役員 渡辺 隆志  
福山地区副所長

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 084-945-3132

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2024年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

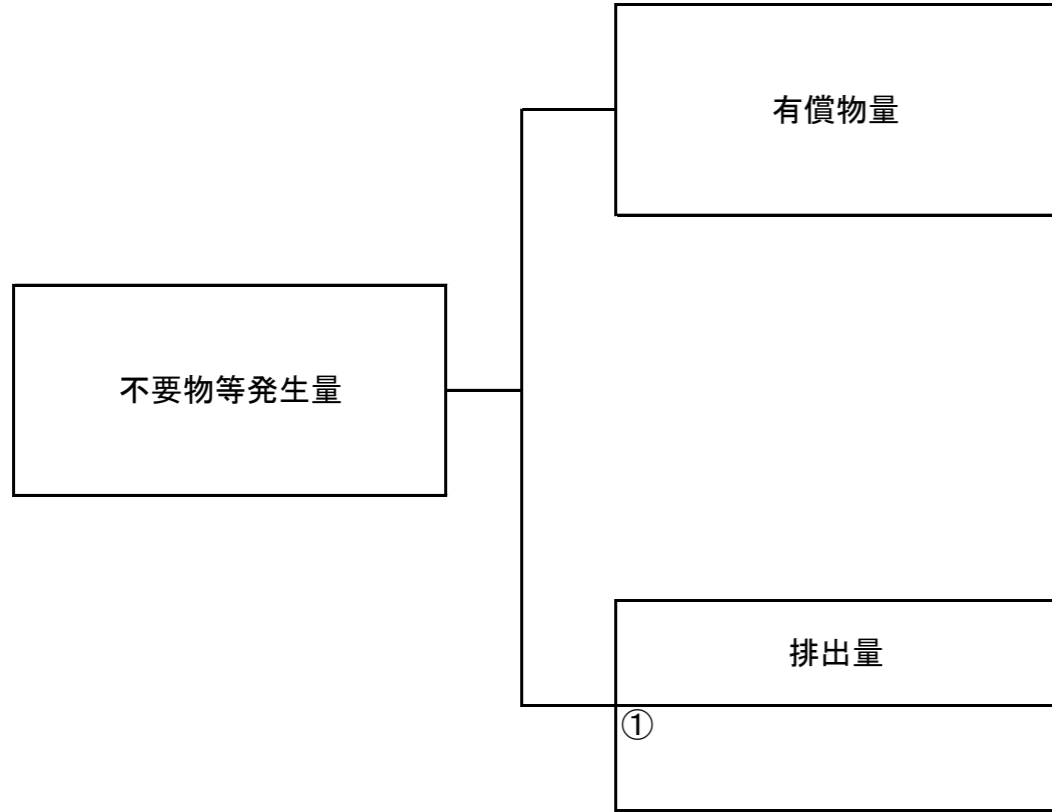
事業場の名称	J F E スチール株式会社 西日本製鉄所(福山地区)
事業場の所在地	広島県福山市鋼管町1番地
事業の種類	高炉による製鉄業(2211)
産業廃棄物処理計画における計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値		別紙4のとおり	
項目	目標値	項目	目標値
排出量	t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

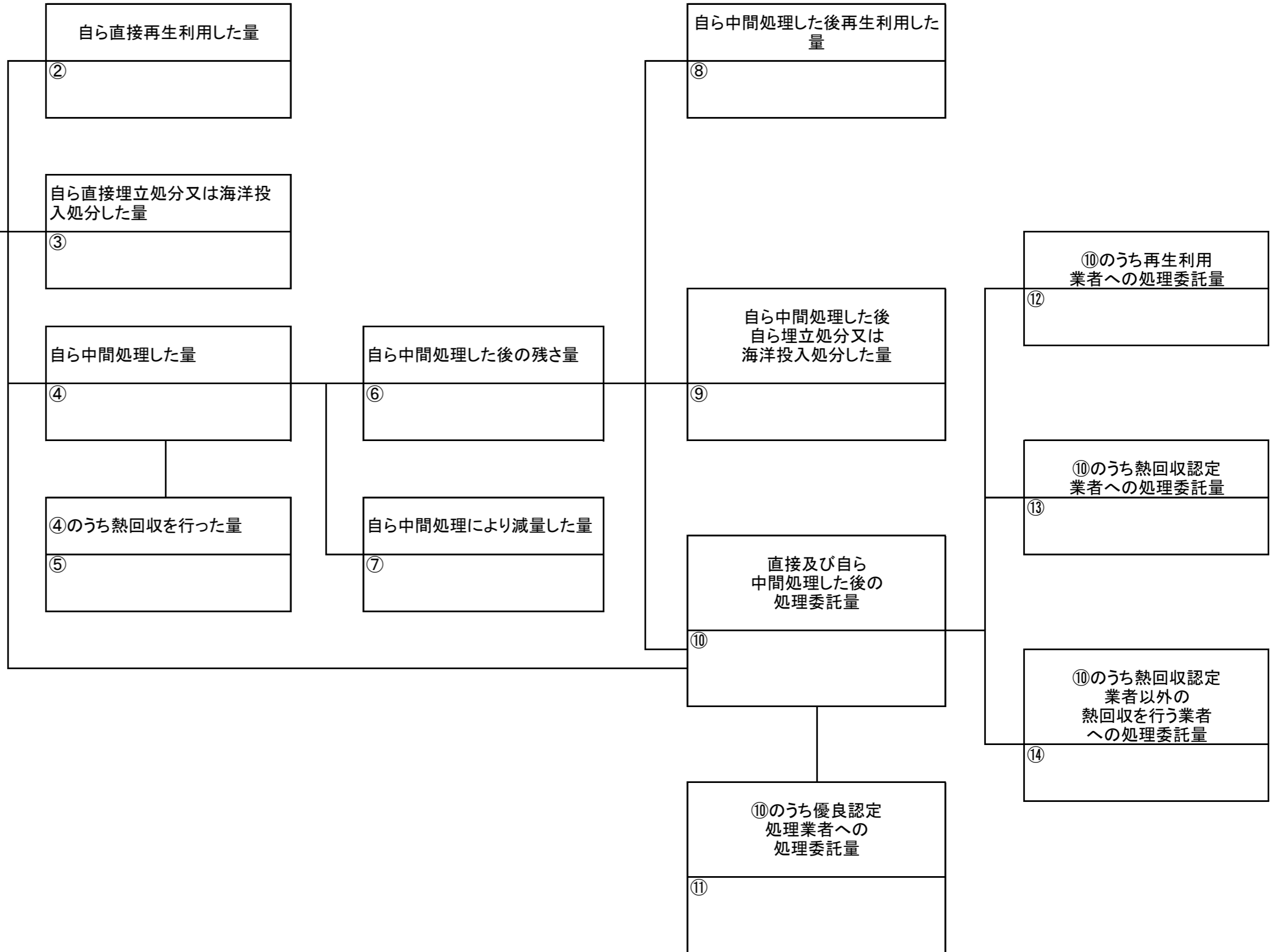
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: )

別紙3のとおり



項目	実績値
①排出量	
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙3(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

(2024年度実績)

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
	排出量	自ら直接再生利用した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した量	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	自ら中間処理した後、再生利用した量	自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	297,760	0	0	293,321	0	17,374	275,947	126	0	21,687	21,303	0	0	0
廃油	13,183	0	0	0	0	0	0	0	0	13,183	13,183	0	0	0
廃酸	338	0	0	0	0	0	0	0	0	338	338	0	0	0
廃アルカリ														
廃プラスチック類	3,475	0	0	0	0	0	0	0	0	3,475	3,089	386	0	0
紙くず														
木くず														
繊維くず														
動植物性残さ														
動物系固形不要物														
ゴムくず														
金属くず	50	0	0	0	0	0	0	0	0	50	50	0	0	0
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	607	0	0	0	0	0	0	0	0	607	607	0	0	0
鉱さい	12,320	0	0	0	0	0	0	0	0	12,320	780	0	0	0
がれき類	20,723	0	0	0	0	0	0	0	0	20,723	1,783	0	0	0
動物のふん尿														
動物の死体														
ばいじん	101,616	0	0	0	0	0	0	0	0	101,616	0	0	0	0
廃電気機械器具(廃蛍光灯)	3.45	0	0	0	0	0	0	0	0	3.45	3.45	0	0	0
廃電気機械器具(廃水銀灯)	0.55	0	0	0	0	0	0	0	0	0.55	0.55	0	0	0
廃電池類(乾電池)	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0
合計	450,075	0	0	293,321	0	17,374	275,947	126	0	174,002	41,137	386	0	0

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。

様式第二号の九の第2面に記載された産業廃棄物の発生から処理までのフロー(①~⑭)に示す量を表に入力。

単位:トン/年

	実績値									
	①	②+⑧	⑤	⑦	③+⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
産業廃棄物の種類	排出量	自ら再生利用を行った量	自ら熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	熱回収認定業者への処理委託量	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	297,760	126	0	275,947	0	21,687	21,303	0	0	0
廃油	13,183	0	0	0	0	13,183	13,183	0	0	0
廃酸	338	0	0	0	0	338	338	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	3,475	0	0	0	0	3,475	3,089	386	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	50	0	0	0	0	50	50	0	0	0
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	607	0	0	0	0	607	607	0	0	0
鉱さい	12,320	0	0	0	0	12,320	780	0	0	0
がれき類	20,723	0	0	0	0	20,723	1,783	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	101,616	0	0	0	0	101,616	0	0	0	0
廃電気機械器具(廃蛍光灯)	3.45	0	0	0	0	3.45	3.45	0	0	0
廃電気機械器具(廃水銀灯)	0.55	0	0	0	0	0.55	0.55	0	0	0
廃電池類(乾電池)	0.00	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	450,075	126	0	275,947	0	174,002	41,137	386	0	0

別紙4(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

(2024年度実績)

単位:トン/年

	目標値		実績値
排出量	387,487	①排出量	450,075
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	7,600	②+⑧自ら直接再生利用した量	126
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	⑤自ら熱回収を行った量	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	203,300	⑦自ら中間処理により減量した量	275,947
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
全処理委託量	175,787	⑩全処理委託量	174,002
優良認定処理業者への処理委託量	36,886	⑪優良認定処理業者への処理委託量	41,137
再生利用業者への処理委託量	300	⑫再生利用業者への処理委託量	386
熱回収認定業者への処理委託量	0	⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0